

ゴミの分別は正しく行いましょう

今月から4回に渡ってゴミに関するお知らせを掲載いたします。

生ごみの分別は長く行われていますが、埋立ごみへの混入はまだまだ目立ちます。生ごみの異臭により最終処分場の衛生環境が悪くなるだけでなく、カラスの飛来によるごみの飛散にもつながり近隣住居や畑などに悪影響が出ます。正しい分別にご協力をよろしくお願いいたします。

生ごみのリサイクルとしては堆肥化が行われており、ホームセンター等で購入するよりも割安でお求めいただけます。

成分分析では…

【堆肥の成分と使用量目安】(2019年1月16日分析値)
【窒素：約2.5%】【リン酸：約1.2%】【加里：約0.9%】
【C/N：15】

となっており、堆肥として良好なものと分析されています。

ご家庭のガーデニングや家庭菜園、またフラワーポットなどをご利用いただくことで、生ごみのリサイクルが完了いたしますのでぜひご利用ください。

村内の生ごみ堆肥販売については4月中旬に行政区回覧により周知を予定しています。購入方法については行政区回覧をご確認ください。また、大量に必要な場合は、衛生センター(☎22-4376)までお問い合わせください。

なお、1世帯1回限り(過去に助成を受けた世帯は受けられません)となりますが、生ごみコンポストの購入助成も行っています。詳しくは、建設課環境衛生担当までお問い合わせください。

☎ 建設課環境衛生担当 ☎56-2173

『クリーン体感しむかっぷ』



Reduce…ごみを減らす(リデュース)
Reuse…繰り返し使う(リユース)
Recycle…再資源化する(リサイクル)

この3つの頭文字をとった『3R(スリーアール)』は、ごみを減らすためのキーワードです。

ごみの中には、まだまだ使える資源が多く眠っています。ごみが資源となるか、焼却されたり、埋立てられるかはごみを捨てる時に決まります。

ごみと分別された再生資源が製品製造に使用されることで、結果としてごみの減量につながるのです。ぜひ、「分ければ資源、混ぜればごみ」という認識を持って、きちんと分別しましょう。



編集後記

新型コロナウイルスの感染が各地で広がる中、感染拡大を防ぐための対策として、全国各地でイベントが相次いで中止となっています。村でも村民スキー大会などのイベントが中止となり、広報紙のネタが不足気味です。この騒動が終息し、1日でも早く活気のある日本に戻ることを願っています。(小林)

広報からのお知らせ

各行事等では広報の取材・写真撮影をさせていただいています。

広報への掲載をご承諾いただけない場合は、その場でお申し出いただくか担当までご連絡ください。広報紙に関する情報・意見・要望もお待ちしております。



たちばな

橘 しおん ちゃん
令和2年2月18日生



■人口・世帯数 (2月末住民基本台帳登録数)

人口 男 女 世帯数
 1,585人 (-38) 793人 (-21) 792人 (-17) 1,110 (-38)

《うち外国人の人数 500人》

中央	占冠	双珠別	トマム	出生	死亡	転入	転出
664人	81人	46人	794人	1人	1人	12人	43人



広報しむかっぷは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を応援しています。

発行/占冠村 編集/企画商工課 印刷/(株)総北海

☎ 079-2201 北海道勇払郡占冠村字中央 ☎ 0167-56-2124 ☎ 0167-56-2184

占冠村ではホームページを開設しています。アドレス<http://www.vill.shimukappu.lg.jp>